

平成21年度プレスクールの講師（公立学校早期適応指導員）の募集について

愛知県では、外国人の子どもが日本の小学校に適応できるよう、小学校入学前の外国人の子どもに初期の日本語指導や日本の学校生活への適応指導を行うプレスクール事業を平成18年度から実施しております。平成21年度におきましても、東浦町内において、プレスクールを実施するため、外国人の子どもに日本語や日本の学校生活などを教えていただく講師（公立学校早期適応指導員）を募集します。

なお、愛知県では、プレスクールの実施のためのマニュアル（以下「実施マニュアル」という。）の作成を進めており、今回のプレスクールは、実施マニュアルを活用して実施していただくことを予定しております。

※平成18・19・20年度のプレスクール事業の内容については、愛知県地域振興部国際課多文化共生推進室のWebページ

(<http://www.pref.aichi.jp/kokusai/tabunka.html>) をご覧ください。

1. 業務内容等

(1) 業務内容

- ア. 小学校入学直前の外国人の子ども等に対して初期の日本語指導及び公立小学校の学校生活への適応指導を行う業務
- イ. その他ア. に付随する業務（実施マニュアルの活用方法等に関する研修、参加する子どもに関する情報収集、指導計画の検討、実施報告書の作成、実施マニュアルに関する評価作業への参画等）

(2) 実施期間

平成21年11月5日頃から平成22年3月末頃まで（年末・年始を除く。）
原則として週4日（平日）
1日7時間

※具体的な日時については、東浦町とも調整のうえで決定することとしております。なお、日数としては合計70日程度を予定しております。

(3) 実施場所

東浦町内の保育園、小学校等

2. 応募の要件等

実施期間中に東浦町内に通勤可能な方で以下の条件を満たす方であること。

- ①日本語指導の専門教育を受けている、又は外国人の子どもへ日本語指導・適応指導の経験（1年程度）を有すること。
- ②ポルトガル語を母語とする子ども及びその保護者とポルトガル語でのコミュニケーションが可能であること。

3. 募集人数

1名

4. 応募期限

平成21年9月25日（金）（必着）

5. 応募方法

市販の履歴書に必要事項を記入し、応募理由・抱負等を書いた作文を添付して、下記連絡先までお送りください。

なお、お送りいただいた履歴書等は、返送いたしません。また、履歴書等記載の情報は本選考のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

6. 履歴書等の記載にあたっての注意事項

(1) 「2. 応募の条件等」を満たすことが判るように具体的にご記入ください。

(参考例1) ○○年○月○日から○○年○月○日まで、○○国○○州○○市○○○日本語学校に勤務し、○歳～○歳の○○人を対象とした日本語、日本文化の授業、カリキュラム作成等に従事。週○日・1日○時間程度、約○○名を指導。

(参考例2) ○○年○月○日から○○年○月○日まで、○○県○○市内の○○○日本語教室において○歳～○歳の外国人（○○人）の日本語指導業務に従事。週○日・1日○時間程度、約○○名を指導。

(参考例3) 日本語教師養成講座○○○時間修了

(参考例4) ○○年○月日本語教育能力検定試験合格

(2) 作文には、応募の理由、自分の能力や経験をプレスクール講師としてどのように活かしていきたいかなどについて、A4版版用紙1枚程度以内でお書きください。

(3) 転居等をお考えの方は、本人希望欄にその旨記入してください。

7. 謝礼・交通費

(1) 謝礼

1日（7時間）あたり 19,600円

(2) 交通費

愛知県の旅費に関する規程に準じた金額をお支払いします。

8. 一次選考結果の通知と二次選考の案内

愛知県において、履歴書及び作文による一次選考を実施し、一次選考の結果と二次選考（面接）の案内（一次選考合格者のみ）を郵便で履歴書記載の連絡先あてに発送します。

なお、個人情報保護のため、電話・メールによる選考結果のお問い合わせにはご回答できませんので、あらかじめご了承ください。

(連絡先・お問い合わせ先)

愛知県地域振興部国際課多文化共生推進室（佐藤・沖本）
〒460-8501（住所記載不要。郵便番号だけで届きます。）
名古屋市中区三の丸三丁目1-2
電話 052-954-6138（ダイヤルイン）
メール tabunka@pref.aichi.lg.jp